

3-3 上田市における地域公共交通活性化・再生総合事業

上田市地域公共交通総合連携計画の目標

慣れ親しんできた既存の運行形態を最大限に活用し、誰もが公平に利用できる利用者主体の公共交通体系の確立を目指す。

20年度事業の実施状況

1. 事業の内容

1) 上田地域循環バス実証運行

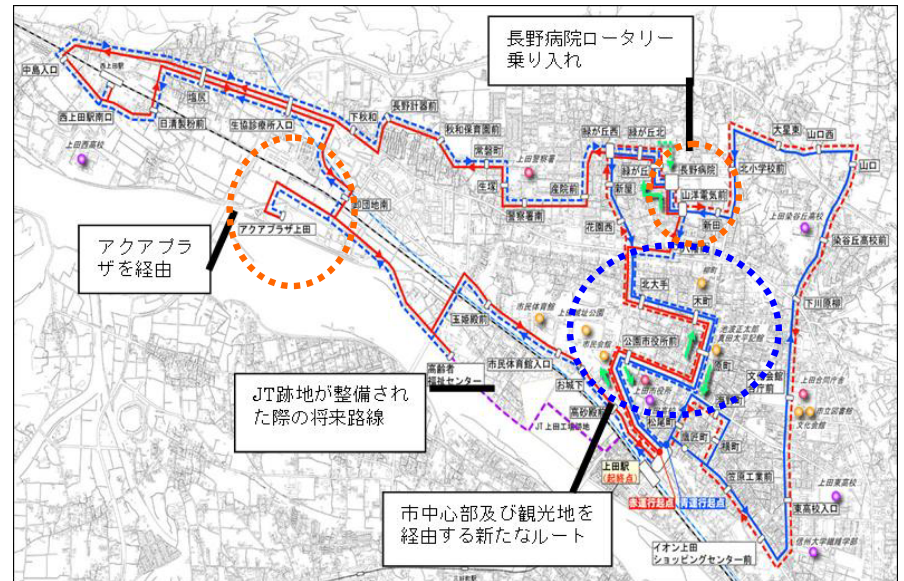
中心市街地の活性化、観光客及び日常生活利用者の利便性向上を図るため、東コース、西コースの2系統で運行していたものを1系統に統合し、上田駅を中心として公共施設や観光施設等へ乗り換えせずに利用できるようにしたほか、往復の時間短縮のため、同一路線を双方向の運行とするとともに、運行方向を分かりやすくするため、それぞれ「あおバス」「あかバス」としてバス停と車両の色分けを施した。

- 運行期間 平成20年10月20日～
- 運行本数 1日10便(従来の東西コースで比較すると18便)
- 運行事業者 あおバス:上電バス(株)、あかバス:千曲バス(株)
- 運賃 1乗車200円(高校生以下、障害者は100円)
(ただし小学生以下は無料)

上田市公共交通活性化協議会

上田市、長野県、上電バス(株)、千曲バス(株)、JRバス関東(株)、(社)長野県バス協会、しなの鉄道(株)、上田電鉄(株)、長野県タクシー協会、千曲バス(株)労働組合、道路管理者、上田警察署、丸子警察署、学識経験者、上田市自治会連合会、北陸信越運輸局、同長野支局他

【事務局】上田市都市建設部
地域交通政策課内 0268-23-5011



2) 丸子地域循環バス実証運行

従来1系統で長時間かけて運行していたものを、東コース、西コースの2系統に分割し、1回の乗車時間を短縮したほか、交通不便地域を解消するため運行ルートを見直した。

○運行期間 平成20年10月20日～

○運行本数 1日6便(東西それぞれ3便)

○運行事業者 千曲バス(株)

○運賃 1乗車200円(高校生以下、障害者は100円、ただし小学生以下は無料)



3) 乗り継ぎ情報提供表示板及びバスマップ作成

公共交通の結節点である上田駅及び大屋駅に鉄道、バスそれぞれの運行ルート、ダイヤ等の情報を分かりやすく提供する案内板を設置することで、鉄道、バスの乗り継ぎ等利便性の向上を図る。

また、案内板の情報をパンフレット等でも作成し、市内全世帯に配布することで公共交通利用促進を図る。



4) 別所線車両のラッピング

別所線運行車両2編成に、画家原田泰治氏のデザインをラッピングすることで、別所線利用促進を図る。



2. プロセス、創意工夫

- 循環バス実証運行では、従来の循環バス運行時に行った利用者調査等の結果をもとに利便性の向上、交通不便地域の解消を行った。また路線図と時刻表を作成し、全世帯へ配布したほか上田駅前でも利用者に配布を行なった。
- 乗継情報提供表示板は夜間でも見やすいよう内照式とし、バスマップは全戸配布用と携帯用を作成することにより多くの方に利用してもらえるよう配慮した。
- 別所線車両ラッピングは、上田市合併3周年記念事業「原田泰治の世界展in上田」とタイアップすることにより、広くPRを行った。

4. 事業実施効果等

- 上田市街地循環バスの実証運行では、当初利用者は増加傾向にあったが、学校が休校となる2月から利用が減少してしまった。一方、丸子地域循環バスの利用者は運行開始後から減少傾向となっている。両循環バスとも2回の利用者調査を行ったところ、運賃については妥当と感じている利用者が多い結果となったが、利便性については上田市街地循環バスが「便利になった」(37%)、「不便になった」(25%)、丸子地域循環バスが「便利になった」(21%)、「不便になった」(42%)と新しい運行形態に不満を持っている利用者もいる結果となった。特に高齢者において従来の運行形態から変更したことにより利用方法が分からない等の不便さを感じている利用者が見受けられた。

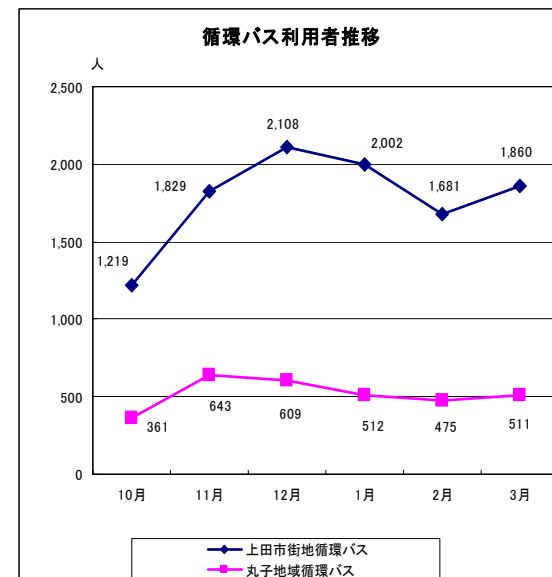
循環バスの運行に際して、各世帯に路線図、時刻表を配布したが、利用方法等周知不足の調査結果が出たことから、今後更なる周知を検討するほか、より利用してもらえるダイヤ改正等を検討する。

- 乗り継ぎ情報提供表示板及びバスマップ配布による路線バス等の利用増の効果はまだ見られないが、利用促進のための情報提供はできたと考えている。
- 別所線車両ラッピングについては、上田市合併3周年記念事業として「原田泰治の世界展in上田」の開催に合わせ、ラッピング車両の運行を行ったほか、ラッピング2編成でそれぞれ出発式を開催し、多数の方に利用してもらうことができた。

今後も別所線利用促進に向け、ラッピング車両によるイベント列車の運行を企画するなど、一過性の事業とならないような方策を検討する必要がある。

3. 事業費等(単位:千円)

■ 総事業費	39,578
● 利用収入	2,257
● 市負担金	22,321
● 総合事業費補助金	15,000



21・22年度の事業予定

- 上田市街地・丸子地域循環バス実証運行の継続
- 塩田地区教育施設集積地域シャトルバス実証運行
- 真田地域福祉バスの循環バス化改善実証運行

- 路線バス新設(迂回)実証運行